

KEY TOPIC



## 創業45周年の記念すべき2023年度「ABCX」<sup>※</sup>で日本を元気に

第46期が幕を開けました。当社は今年度、創業45周年を迎えます。中期経営計画2年目となる今期の方針を大島齊社長に聞きました。

※Advertising(広告)Business(ビジネス)CHUCOおよびChiiki(地域)のX(トランスフォーメーション)

### テーマは「不易流行」 45周年を節目にさらなる境地へ

50周年を目前に控える今期、スローガン「ABCX」に込められた思いと具体的な業務推進における課題とは。

まずは45周年を迎えられることに、地域読者のみなさま、クライアントのみなさまに、心から感謝申し上げます。中広をつくりあげてきた先人への感謝と敬意を忘れず、「報恩謝徳」の精神で、この1年を走り抜く所存です。

さて、今期はテーマを「不易流行」といたしました。今期を節目として、地方創生を主軸とする当社の理念を「変わらないために変わり続ける」。そのために活用するのがスローガン「ABCX」です。「AX(Advertising Xformation)」は、「広告を科学した」ビッグデータをDX化により分析・解析。導き出された「ハイブリッド型ポスティングメディア」を1,000万以上の世帯に届けるという最も古く、最も新しい広告手法をさらに強化していきます。「BX(Business Xformation)」では、同じくDX化によって「営業と業務を科学した」ビッグデータを分析・解析し、業務の効率化・生産性の向上でビジネス価値を最大化させます。さらに「CX(CHUCOおよびChiiki(地域)Xformation)」では、社員の進化が会社の進化であると決意し、全従業員の知識・技能の向上で地域社会の課題解決を推し進めていきます。

### 組織改編によってスピードアップ ダイレクトで明確な通達を

46期は大きな組織改編が行われました。その目的と効果をどのように見えていますか。

前述の事業を遂行するために、第46期の組織編成は執行体制を明確化しました。営業本部は「FM事業部」「SP事業部」「VC事業部」そして新設の「グループ戦略統括事業部」の4事業部体制に再編。担当執行役員が各事業を強力に推進します。特にFM事業部は担当執行役員と全国の編集室をダイレクトに繋ぐ、文鎮型の組織へ。事業部から全国70の編集室へと方針がダイレクトに到達され、各課題を高いスピード感で解決に導きます。

新たに立ち上げた「グループ戦略統括事業部」は各プロフェッショナル能力をもった室長によって組織できました。グループ全国各所で起こる課題を事業部でリアルタイムに吸い上げ、ソリューションし、DXを活用して現場へ即時フィードバックしていきます。

### あらゆるメディアを最適に提案し 総合広告会社として地域で活躍

1,100万部の情報誌配布インフラを活用して、SP事業はどのように展開していきますか。またグループ全体の今期のゴールとは。

当社には全国の1,100万以上の家庭に到達する力があります。読者やクライアントに



代表取締役社長 大島齊

対して、そこから抽出したビッグデータを分析・解析することでSP事業としての提案が可能となりました。何万件にもなるデータから販促に最適な提案を導き、旬な広告を届けていきます。FM事業で得たデータをさらに生かせるのが当社のSP事業の強みです。メーカーでありながら総合広告会社である中広の強みを最大限に活用し、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・ウェブといったマス媒体をはじめ、イベントを含むすべてのメディアを活用して地域の課題を解決していきます。

また、第46期にはハッピーメディア<sup>®</sup>を主軸にした新しい事業にも挑戦します。社内で新規事業案の公募を実施し、特にリアルとウェブのハイブリッド事業を推進していく考えです。

中期経営計画の2年目である第46期。計画の節目となる翌第47期に向けた重要な1年です。目標を必達できる組織を整えました。全国の仲間と共に、「ABCX」を柱に中広グループは次なるステージへとまい進いたします。

### グループ戦略統括事業部

第46期に新設されたグループ戦略統括事業部には7つの室があり、専門性をもってグループ全体の業務推進を支えます。

#### データ戦略統括室 室長 松野秀穂

**主要業務**  
自社媒体の各種データを収集・分析・解析し営業現場を支援しグループ全体の戦略を組み立て、推進およびC-Brainの機能開発

#### データ戦略統括室 村上裕二

**主要業務**  
グループ全体のSFA戦略、「フリモ」アプリの機能開発およびユーザーデータ解析、求人市場のATS連携商品開発運用

#### 広報・PR室 室長 岡本舞

**主要業務**  
メディア露出やリリース記事の発信、およびそのPV数アップによってグループ全体の価値を高め、人員採用や株価値向上に寄与

#### カスタマーサポート室 室長 呉竹紀文

**主要業務**  
情報誌および各事業部の読者・クライアントから寄せられる課題解決を最優先業務として、グループ全体の業務遂行を支援

#### 事業開発室 室長 佐藤昌平

**主要業務**  
大手クライアント向け企画の構築から、新規事業としての著名クリエイターとコラボしたコンテンツ主導商品のメタタイズ強化

#### クオリティマネジメント室 室長 遠藤千明

**主要業務**  
自社媒体の品質チェック・指導によってグループ全体の編集室能力をマネジメントし魅力的な情報誌作成と売上達成を実現

#### システム開発室 室長 貴堂剛介

**主要業務**  
グループ全体が扱う情報管理を徹底し企業の価値向上および業務のスムーズ化を図りながら、C-Brainの新サービス開発に尽力

#### 人材開発室 室長 伊藤ゆかり

**主要業務**  
新入社員・新規採用者・育休復帰者への研修のほか予実管理など営業業務サポートによって、各編集室や事業部の人材を育成

## 共に生きる 第46期新年度にあたって 理念、目的、社是の徹底。そして社訓の実体化を

### 祝!若鮎たち 新年度第46期をスタート

新入社員諸君、入社おめでとうございます。また昨年度の途中に入社してくれた諸君には、全国の仲間から祝福のメッセージがすでに届いているとは思いますが、改めて入社おめでとうございます。君たち若鮎を、中広グループの仲間と共に心より歓迎いたします。私たちはファミリーです。共に生きる家族として歩んでまいりましょう。

中広グループは日本全国、ハッピーメディア<sup>®</sup>「地域みっちゃく生活情報誌」を中心に、80のユニット(編集室)で構成されています。編集室長をリーダーとしてメンバーはファミリーを形成しています。家族の誰一人、欠けることなく成長し幸せになる。そのためには信頼し合い、共鳴し合うことです。この家族は、発行エリアへの「地域愛」を根拠として、読者に新鮮な情報を提供し、地域経済の活性化を目的に固い絆で結ばれています。新入社員は、その家族の一員となったのです。

この世に完璧な人などいません。完璧な社会も、組織も企業もありません。だからこそ、私たちはお互いに切磋琢磨して努力します。お互いを認め合い、感謝の心をもって、共に生きるのです。縁あって入社してくれた若鮎たちに、敬意を込めて訴えます。「社会を、ニッポンを元気にする」ファミリーとして、共に生きてまいりましょう。

「広告は社会の映し絵」です。もしもこの世に広告がなければ、自由なメディアは存在しなくなります。新聞もテレビもインターネットも、コンテンツを提供できなくなります。情報の断絶が起こり、必然として経済成長が止まります。広告は社会を照らす道標であり、情報です。その情報は社会を創造します。広告の価値と役割、使命をしっかりと認識してください。

一方で、広告のもつ宿命として「広告の誇大化」があります。広告主のためを思い、勢い余ってオーバーな表現を用いてしまいがちですが、広告は誠実でなければいけません。中広グループには厳格な掲載基準・表記基準があります。この基準の遵守が我が社の発展への道であることを忘れてください。

### 報恩謝徳の精神 飲水不忘掘井人

中広グループは「報恩謝徳」の精神に満ち

た集団であろうとしています。報恩とはお世話になって生きていること、謝徳とは受けたご恩に報いる行為です。

広告は人がすべてです。人には自分でも気づかない潜在能力があります。広告の仕事とは無縁だったにもかかわらず、入社してから最高のパフォーマンスを発揮している仲間がたくさんいます。先輩たちに学んでください。素直な心、感謝の心をもって必ず誰にも負けない努力ができるようになります。我が社の社是は「人が命・人が宝・人が財産」であります。

近年、中日新聞の広告代理業務はめっきり減りました。しかし、中日新聞のお陰で我が社が存在していることを私は片時も忘れてはいません。創業は中日新聞の広告代理業務の承認をいただいたことに端を発します。



選上する若鮎たち

高度経済成長の最中、新聞は広告メディアとして一世を風靡、岐阜県の広告は電通岐阜支社しか扱えませんでした。そんな折、当時の中日新聞社長・加藤己一郎氏の英断で代理店権利を与えられ事業を起こすことができました。我が社の社訓である「飲水不忘掘井人(水を飲む時には井戸を掘った人を忘れるな)」は先代の口癖でした。

今日、多くの若鮎を迎えられるようになったのは、先人たちに井戸を掘っていただいたお陰です。人が生まれ、誰かのお世話になって、人は生きていきます。誰もがわかっているのですが、忘れてしまいますね。不思議です。そして、人はいつか必ず死んでいきます。この生まれてから死ぬまでの時間が自分の人生です。「報恩謝徳」の精神を胸に精一杯に生きてほしいと願っています。

### 上機嫌たれ ニッポンを元気に!

広告は心理学であるとよく言われます。人の心理に触れ、行動に駆り立てる手法が広告

だと。一理ですが、曖昧でもあります。クライアントから必ず問われるのはレスポンス、広告効果です。そこを心理学で逃げてはいけません。クライアントから頂戴した対価として、広告効果は上げねばなりません。それがプロの仕事です。

中広グループの取引は月間1万件超です。日本中のあらゆる分野から情報誌に出稿いただいています。その情報をデジタル化し読者傾向の分析が可能になりました。私は「広告を科学する」と申していますが、さらにDX化を促進して、中広グループ全体に分析データを届けたいと考えています。その目的は機会損失の排除にあります。若鮎諸君には大いに活用してほしいと願っています。

機会損失の排除こそが生産性向上の働き方改革です。同時に、思い悩むという心の無駄を排除する最も適した方法です。迷わず動く、動けば響き、機会は創出されます。

私はどんな時でも「上機嫌ですか」と必ず呼び掛けます。職場であれ家庭であれ、クライアントとの場であれ、上機嫌を崩さない人がいてくればトラブルは回避できます。大概のトラブルは感情の暴走から起こります。上機嫌であれば、自分の心を正しく明朗な状態にコントロールできます。上機嫌であるには、相手を受け入れ感謝の心を忘れず、ネガティブな言葉を発しないことです。

反対に不機嫌とは、自分を評価してくれない、自分の思い通りにならない、不平不満が生じている状態です。問題が生じたら、まずは素直に受け止め、次に何をすべきかをしっかりと考え、一つひとつ丁寧に実践する。自分にできる最善を尽くして「喜んで働く」ことです。  
かんなんなんし たま  
「艱難汝を玉にす」と申します。コロナ禍の3年余、中広グループもさまざまな不利に襲われましたが、怯むことなく果敢に立ち向かいDX化を取り入れ、随分と強く逞しくなりました。「禍転じて福と為す」です。

「広告業を通して地域社会に貢献する」という理念のもと、「自分と自分の周りの人々(情報誌をお届けできる地域を含む)の幸せ」のために「中広丸」を躍進させましょう。日本列島春爛漫です。最高の若鮎たちと、頼もしい中広グループ全スタッフとともに、第46期を迎えるのは、この上ない喜びであります。広告は経済の尖兵です。威風堂々、上機嫌で「ニッポンを元気に!」、新年度をスタートしようではありませんか。

2023・春・卯月・若鮎たちを前にして。如水こと二代目・後藤敏次

# 11,432,167部

※情報は2023年3月発行号に基づき掲載しています ※VC発行エリアを含む ※世帯到達率は配布部数÷3月2日現在の各県が公表している世帯数で割り算。単一部レイシユレーン発行に併し3月に流通していないものを含む ※発行日は月により変動する可能性があります。詳細はお問い合わせください。

Table listing publications by prefecture: 北海道, 宮城県, 山形県, 福島県, 茨城県, 栃木県, 群馬県, 太田フリモ. Each entry includes volume number, issue count, and circulation figures.

Table listing publications by prefecture: 桐生みどりP, 伊勢崎フリマ, 玉村フリマ, 前橋フリマ, 高崎フリマ, 埼玉県, ワキズ, とねし, NaOZAME, ARIFT, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 福井県, 山梨県.

Table listing publications by prefecture: ParuPi, たたいま, なないろ, 長野県, 岐阜県, 静岡県, 三重県.

Table listing publications by prefecture: 愛知県, 名古屋市, NAGOYA, 名古屋市の各区域, HANAMARU PLUS., ぶんりん8, 西尾フリモ, アサヒト, ひまわり, Sun-Go club, KANARU CLUB, ゆいまる, Cocon, ちるる, フリモかわ, 北知多フリマ, 安城フリマ, 岡崎フリマ, Step, はる, かつらぎ, リトル, くれよん, くれよん, くれよん, くれよん, 三重県.

Table listing publications by prefecture: 滋賀県, 京都府, 大阪府, 奈良県, 和歌山県, 鳥取県, 香川県, 高知県, 福岡県, 佐賀県, 大分県, 宮崎県, 沖縄県, 富宮ストーリー.

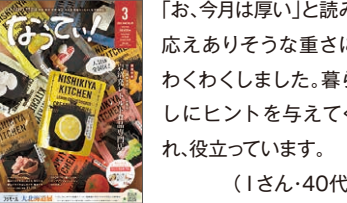
Table listing publications by prefecture: 福井県, 山梨県, 長野県, 岐阜県, 静岡県, 三重県, 愛知県, 名古屋市, NAGOYA, 名古屋市の各区域, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 奈良県, 和歌山県, 鳥取県, 香川県, 高知県, 福岡県, 佐賀県, 大分県, 宮崎県, 沖縄県, 富宮ストーリー.

### 読者の声

### 掲載レスポンス

「地域みっちゃん生活情報誌」に寄せられた  
読者からのお便りををご紹介します。

「地域みっちゃん生活情報誌」に掲載した  
広告の反響をご紹介します。



「お、今月は厚い」と読み  
応えありそうな重さに  
わくわくしました。暮ら  
しにヒントを与えてく  
れ、役立っています。  
(Iさん・40代)

フジパンの工場は、あの  
日から一緒に歩いてきたのですね。撤退せ  
ず再稼働してくれてありがとうございます!

いつも楽しく見させて  
いただいています。丸  
亀に来て、3カ月。丸亀の情報を「マルータ」  
で知ることが多いので、助かっています。  
(Hさん・50代)



春の生徒募集で告知  
いただいた英会話教室。  
当初3カ月で5名  
の入会目標を立てまし  
たが、初月に4名の入  
会があり、喜びの声を  
いただきました。他エ  
リアの高反響原稿を参  
考に広告を出し、初月  
から結果が出ました。



年間掲載いただいでいる  
温浴施設。イベントを  
告知し、新規、既存客の  
来店動機も創出して  
います。毎月掲載のため、  
高認知はもちろん、ク  
ーポン利用は1,000件超  
え。割引クーポンを中止  
後も、毎月反響が出て  
います。

『ままこつと』 園児から家庭に直接届く  
子育て情報満載のフリーマガジン  
【配布先】 県内全域の幼稚園・保育園・こども園  
【発行時期】 年4回(1月・4月・7月・10月)  
【設置先】 産婦人科・小児科・児童館・図書館・ショッピングモール等  
【発行部数】 岐阜版/60,000部 千葉版/70,000部 群馬版/60,000部  
【仕様】 冊子A5版 オールカラー

「講演会インフォ」  
【対応エリア】 全国  
【内容】 講演会・研修会・ウェブセミナー・コンサートの企画運営  
【登録講師数】 6,000名  
【年間実施件数】 400件以上

### 「フリモ」

編集室おススメの地域の逸品をご紹介します!

500万部の「地域みっちゃん生活情報誌」で告知をおこなうため、  
毎月安定した流入が見込めます。編集室のレビューは、  
第三者目線のコメントも参考になるとユーザーから好評!

クーポンアプリ「フリモ」  
フリーマガジンに掲載しているクーポンがスマホの中に!  
切り取らなくてもスワイプで簡単に使える!

32万件突破!!  
ダウンロード数  
2023年3月25日現在  
329,449件

対応OS iPhone : iOS12.1以上 Android : 6.0以上※O2O-Online to Offline

### フリーマガジンと連動して 地元へアピール

各戸配布するフリーマガジンへクーポンアプリ「フリモ」  
(またはブラウザ版)に繋がるQRコードを搭載することで、  
直接、紙には載りきらない店舗情報を近所へ届けます。

### ウェブへ繋ぐ!

店舗情報ページには、  
お店が持っているSNSや  
ホームページへジャンプ  
できるアイコンを表示!  
タップすれば  
そのままアクセスできます。

### GoogleMAP連動で 現在地からもお店を探せる!

TOPページの下部メニュー「探す」で、  
現在地から近くのお店も探せる  
便利な絞り込み機能も搭載。  
知らなかった近場のお店と出合えるかも!

### 情報誌見積サイト

## 「HAPPY MEDIA GUIDE」

全国で配布しているフリーマガジン  
「地域みっちゃん生活情報誌」への  
広告出稿の見積作成、問い合わせが可能!

「金額を知りたい」「今すぐ見積書が欲しい」  
「初めての出稿なので、もっと細かく相談したい!」  
「成功事例について詳しく聞きたい!」など、  
その他、右記QRコードからなんでもご相談ください。

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

養子縁組だけではない里親制度を伝える

リーフレット

## 「養育里親」にフィーチャーしたリーフレットを制作

愛知県では、令和2年度より「里親制度」に関する広報啓発活動を実施しています。里親とは、さまざまな事情により自分の家庭で生活できない子どもたちを、必要な期間、養育する人のことです。里親と聞くと養子縁組のイメージがありますが、「養育里親」の場合は家庭に戻るまで、もしくは自立するまでの預かりとなるため、養子縁組は行いません。

当社では、初年度より3年連続で受託。統一ビジュアルを用いた広報を担っており、今年度は「養育里親」を紹介するリーフレット等を制作しました。リーフレットでは「短期預かりもあり」「戸籍は別」「特別な資格は必要なし」といった「養育里親」の特徴や、子どもを迎え入れるまでの5ステップ、里親体験談などを掲載。里親登録のはじめの一歩として、手に取りやすく持ち帰りやすいA5サイズで、読みやすさを意識して制作しました。より多くの人に里親制度を知ってもらえるよう、今後も提案をしていきます。



(名古屋SP1課・山口)

合言葉は「みよし市の魅力を再発見」!

地域みっちゃく生活情報誌

## 市が一体となって盛り上がる仕掛けづくり

昨年8月に行われた「みよし市魅力発見ガイドブック作成等業務委託」のプロポーザルに参加し、当社にお任せいただけることとなりました。

令和5年4月から、提案のひとつであるスタンプラリーイベントが始動。「実際に体験できる」をテーマに、良き風景スポット・おしゃれなカフェなど、市民が市内のさまざまな場所を巡り、まだ知らない「みよしの魅力」を発見できる内容です。

当社では、イベント企画・実施に伴って必要な看板・判子のデザインや手配だけでなく、魅力いっぱいのガイドブックや、最新情報をキャッチできるウェブサイトも用意いたしました。また、地域みっちゃく生活情報誌『KANAU CLUB』では、学生を交えたプロジェクトチーム結成の様子や秘話をみよし市民だけに先駆けて紹介。今後、さらに市が一体となって盛り上がっていきます。

これからも、行政・企業・店舗・みよしに住む人たちと話し合い、みよし市の強みも弱みもすべてひっくり返した「愛すべきみよし市」を発信していきます。

(KANAU CLUB編集室・中川)



靈感商法等の悪質商法被害未然防止と対処法を学ぶ

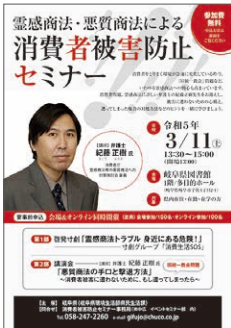
DM

## 消費者ホットライン 局番なしの「i88」

消費者をとりまく環境が急速に変化している今、新興宗教問題など、いわゆる靈感商法への関心が高まっています。岐阜県では、被害の未然防止、早期発見、早期救済を図るため、被害に遭わない心構えや、遭ってしまった場合の対処法などを学ぶ講演会を実施。

当社は、講演会の企画・広報・事務局業務から当日の運営まで、すべての業務を岐阜県から受託。第1部は実例をもとに、劇団の方々と一緒に台本制作から関わり、啓発寸劇を上演。第2部はメディア出演が多く、靈感商法・悪質商法や新興宗教問題に詳しい紀藤正樹弁護士による講演を行いました。悪質商法はさまざまな手法で私たちの身近に潜んでいます。被害に遭わない、騙されないことが一番。しかし、遭ってしまった場合は、泣き寝入りせず、局番なしの消費者ホットライン「188(いやや!)」に電話、また家族や周りに相談することなどを学びました。当日は会場での聴講に加え、ライブでも配信。多くの県民に向けて啓発できました。

(イベント・セミナー課・伏屋)



情報誌を通して地域活性化

地域みっちゃく生活情報誌

## 「亀山ブランド」事業の取り組みと商品を紹介

江戸時代に栄えた東海道鈴鹿峠東側の3つの宿場町がある亀山市。三重県北中部に位置し、豊かな自然と文化が交わるこの街では、地域の魅力や企業の力を生かしたさまざまな特産品が生まれています。三重県鈴鹿市・亀山市で発行している「Bellve club」では、亀山市が取り組んでいる地域ブランド創出プロジェクト「ブランド認定事業」を紹介。「特産品の魅力の発信・新たな地域資源の発掘」を目的としたもので17事業所34品の認定ブランド特産品を事業の取り組みと共に掲載しました。発行後、編集室には「亀山ブランドの事を初めて知りました。今度、買ってみたいと思いました」「自分の地域でこんな取り組みをしていることを誇らしく思います」など、読者から多くの感想が届いています。

行政・企業・店舗・地域住民を情報誌を通じて繋ぎ、地域の一層の活性化に寄与できるよう、今後もより多くの地域情報を発信していきます。

(つうびーす編集室・下)



CHUCO CLUB

## リーダーテストおよびフォロー研修実施

各編集室の室長・リーダー110人に、研修の一環で、社内テストを実施。初めての試みとして、全国でオンラインで繋ぎ、時間限定で一斉に行いました。内容は、会社理念や営業・編集知識、「地域みっちゃく生活情報誌」の理解や数字管理・室長業務など。参加者から「再認識できる良い機会になった。今後の仕事に生かします」「久しぶりの緊張感に背筋が伸びた」などの意見がありました。

各自の結果は、出題項目を8つに分けたレーダーチャートで示し、苦手とする項目を確認して答え合わせを行いました。一部の社員には、フォロー研修も行いました。

社員の知識向上を目指し、来期以降もテストを検討していきます。今回の反省点を生かして改良と工夫を凝らし、実行できるよう努めてまいります。

(人財開発室・伊藤)

## 第45期に入社した31人

今期は新たに31人の仲間が中広に入社しました。活気溢れるフレッシュな仲間と共に、来期も新たな気持ちで、全従業員一丸となってクライアントに喜んでいただけるよう精進してまいります。

イセラ編集室 小幡さん



私は平成23年より7年間で、広く勤務した後、やむを得ず一度退職しましたが、毎月、地域の人や仲間と1冊を作る楽しさを忘れられず、復帰させていただくことに。取り組んだのは、新規開拓や掲載がご無沙汰の顧客の掘り起こし。今後は、より柔軟な発想で各顧客への最適な広告提案に努めます。

まいなあが編集室 紙谷さん



私は発行エリアに住み、毎月、自宅に届く「まいなあが」を楽しみにする読者でした。「もっと地元のことを知りたい、伝えたい!」と思い入社しました。いち読者だったことを強みに、読者目線で「読みたい広告」を提案しています。今後は顧客と地元がさらに輝く情報誌作りを心がけます。

SORA	石田さん	らせる	木村さん	イセラ	水口さん	ES部	山田さん	総務人事部	及川さん
とみいず!	浅野さん	KanisanClub	井上さん	イセラ	中澤さん	岐阜SP部	棚橋さん	総務人事部	杉谷さん
伊勢崎フリモ	中村さん	ほろん	藤田さん	botejakoClub	松下さん	名古屋SP部	今井さん	経理部	添田さん
アサヒトセト	水谷さん	よっかいちai	木下さん	こはく	高橋さん	名古屋SP部	竹内さん	経理部	横井さん
岡崎フリモ	河上さん	つうびーす	長濱さん	maika	坂巻さん	関西SP部	永岡さん		
西尾フリモ	小田さん	ふぁみんぐ	川尻さん	マイタウン西区	寺崎さん			(総務人事部・後藤)	

CHUCO CSR

当社では、地域社会への貢献に積極的に取り組んでいます

名古屋支社では市立中学校のキャリア教育の一環で、「職業人講話」としてクリエイティブスタッフが「人生」や「経験」について中学生に伝える機会をいただきました。講話では学生時代から就職までの人との出会いや経験が、どのように人生に影響しているか、また、将来に向けてどんなビジョンをもって日々を過ごすことが大切かなどを披露。仕事だけでなく趣味や偶然的「出会い」がいかに人生を彩るかといった内容に、中学生も興味をもって聞き入ってくれました。今回の「出会い」が彼らの今後のヒントになると幸いです。



(クオリティマネジメント室・遠藤)

1月10日~2月2日の18日間、「Wao!Club」、「mintoup」、「はしまる」の3編集室にて職業訓練校に在籍の訓練生1名を職場実習で受け入れました。主な業務は入力作業やExcelでの表作成、原稿校正等でした。期間中には、入稿作業や発行日までひと通りの流れも経験。当初より「事務・編集・営業を問わず、多くのことに挑戦したい」と意欲的に取り組んでくれ、編集室スタッフの業務も助けられました。また「Wao!Club」20周年ロゴを企画する会議で意見を出し、デザインの一部に取り入れることが決まりました。

(Wao!Club編集室・小峯)

部署だより NO.111

グループ戦略統括事業部

クオリティマネジメント室



▲クオリティマネジメント室スタッフ

第46期に新設されたグループ戦略統括事業部には、高い専門性をもった7つの室があります。その一つがクオリティマネジメント室です。室の主な目的は「地域みっちゃく生活情報誌」をメインとする自社メディアの品質向上です。表紙・巻頭特集・企画のクオリティはもちろん、表記基準や掲載基準の徹底、教育研修による編集室理解の向上、DXを活用した全ページの最適解の抽出など業務は多岐にわたります。クオリティマネジメント室メンバーは、これまで各支社のクリエイティブ部門編集課に所属していた、現場を知る人員です。現場が抱える課題を理解しながら、より地域に必要とされる情報誌づくりを事業部の他室と協働して得るデータをもとに的確に発信していきます。グループ全体でめざす次なる高みに到達するため、自社メディアのクオリティマネジメントは最重要課題と考えています。全国の編集室にしっかりと寄り添って、中広グループの新しいビジネスモデルを作り上げていきます。

(クオリティマネジメント室・遠藤)

## 編集後記

当社は来月45周年を迎えます。それに伴い中広報でも今月号から45周年ロゴをお披露目。ロゴデザインは社内クリエイティブが制作した作品から、社員投票にて決定しました。接戦を制し選ばれたのは、今期よりグループ戦略統括事業部事業開発室の配属となった中川さんのデザイン。

45周年の「4」を上に向かう矢印として表現し、今まで歩んできた道を「青」で、さらに上昇していく明るい上機嫌な未来を「赤」で表現しました。中広が創業より使用してきた青と赤を使用したデザインで社員の心を掴みました。

このロゴと共に今期、中広では周年キャンペーンを展開予定です。今までお世話になった方にも、これから出会うみなさまにも愛していただける会社になれるよう努めてまいります。今期もどうぞよろしくお願いいたします。

(広報・PR室・岡本)



VC TOPICS

埼玉県「TOWN NEWS NAOZANE」株式会社ピーアビー

## 地元ラジオ局とコラボし地域情報を発信!

埼玉県熊谷市のコミュニティFM「FMクマガヤ」と「NAOZANE」の提携から1年が経ちました。同じ地域メディアとして連携し、地域を活性化させていくことを目的にスタートした企画です。

『NAOZANE』にFMクマガヤの情報を掲載すると共に、毎月、発行から1週間経った頃に1時間番組「今月のNAOZANE」を放送しています。番組には編集室

スタッフのほか、クライアントや誌面に登場した人をお呼びし、誌面上で伝えきれなかったこぼれ話や生の声、オススメのクーポン等の情報を発信しています。

読者はもちろん、クライアントから「ラジオを聞いた!」という声をいただくこともあります。地域の皆さんとのコミュニケーションツールの一つとして今後も発信を続けていきます。



▲3月号掲載誌面

